

| 教科 | 科目名          | 学年 | 単位数 | 必修 選択 |
|----|--------------|----|-----|-------|
| 情報 | マルチメディア・デザイン | 2  | 2   | 選択    |

|             |  |
|-------------|--|
| <b>到達目標</b> | <p>コンピュータによる表現メディアの編集と表現に関する知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。</p> <p>情報デザインに関する知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。</p> |
|-------------|--|

#### 年間スケジュール

| 期間    | 単元・項目名・実施内容など    | 受講に対してのアドバイスなど  | 備考                                       |
|-------|------------------|---|--|
| 1学期中間 | 表現メディアの種類と特性     | 文字、図形、静止画、音、動画などの表現メディアの種類と特性について学習し、作品を作成する。                 | ワープロソフト、画像処理ソフトの活用                       |
| 1学期期末 | コンピュータグラフィックスの制作 | 写真やイラストレーションなどを取り上げ、それぞれの特性やコンピュータによる編集に必要な基礎的な知識と技術について学習する。 | 画像処理ソフトの活用                               |
| 2学期中間 | 情報デザインの意義と条件（1）  | Web ページの構造化の方法としてページレイアウト、情報の階層化、ハイパーリンクなどを扱う。                | 画像処理ソフトの活用<br>HTML の学習                   |
| 2学期期末 | 情報デザインの意義と条件（2）  | Web ページの作成を通して、分かりやすい情報伝達やコミュニケーションを行うために必要な基礎的な知識と技術を習得する。   | 画像処理ソフトの活用<br>HTML、CSS の学習<br>Web ページの実習 |
| 学年末   | 情報デザインの意義と条件（3）  | 実際のWeb ページを作品として完成させることにより、情報デザインに関する知識と技術を深める。               | Web ページの実習<br>Web 課題の作成                  |

|                     |   |
|---------------------|---|
| <b>評価方法と評価のポイント</b> | <p>コンピュータによる表現メディアの編集と表現および情報デザインに関する知識と技術を習得し、実際に活用する能力と態度を有しているか。</p> <p>実習の課題、作品等の提出、毎回の授業での小課題の提出</p> |
|---------------------|---|

#### 教科からのアドバイス

毎回の授業に出席し、小課題の提出、実習課題・作品の提出を確実にすることが重要である。